

令和3年度
板橋区スマートシティ・デジタルツインに関する
サウンディング型市場調査

結果概要

東京都板橋区
都市整備部 都市計画課

令和4年 4月

1. サウンディング型市場調査の概要について

「3D都市モデル（PLATEAU等）を活用した事業」「デジタル技術を活用した交通利便性の向上に関する事業」「まちづくりにおける人流採取・分析・活用に関する事業」について、「先進的な民間事業アイデアや民間事業者の意見等の把握」と「優良な提案に対して区内でスマートシティやデジタルツインに関する実証実験や事業化等に向けた検討」を目的とした民間事業者との対話を実施しました。

（1）提案項目

- ① 3D都市モデル（PLATEAU等）を活用した事業提案
- ② デジタル技術を活用した交通利便性の向上に関する事業提案
- ③ まちづくりにおける人流採取・分析・活用に関する事業提案

（2）実施経過

日程	内容
令和3年 12月 13日（月）	調査実施について公表
令和3年 12月 13日（月） ～令和4年 2月 14日（月）	質問の受付・参加申込・提案書提出期間
令和4年 2月 15日（火） ～令和4年 3月 11日（金）	対話の実施

（3）対話の視点

- ・提案事業の内容について
- ・費用負担について
- ・提案事業の公益性・公共性について
- ・提案事業を行うにあたって支障となること、区に対する要望について

2. 対話内容について

(1) 参加グループ数

10グループ

(2) 提案概要及び提案項目

提案概要	提案項目			
	①3D都市モデル 関連	②交通利 便性の向 上関連	③人流採取, 分析,活用 関連	その他(ス マートI初級 関連)
災害の可視化・都市リスクシミュレーションに関する提案	○			
施設・商店・駅等におけるAIカメラを用いた人流採取・活用に関する提案			○	
AIカメラを用いた商店街や駅前周辺等の人流採取・可視化に関する提案	○		○	
XRを用いた都市・災害の可視化に関する提案	○			
再生可能エネルギーを取り入れたマルチモビリティプラットフォームに関する提案		○		○
wifiセンサーを用いた駅前周辺人流把握およびダッシュボード化に関する提案			○	
事故・災害等のリスク情報採取・活用(避難・交通等)に関する提案		○		
モバイルチケットを活用した交通利便性向上に関する提案		○	○	
地域アプリを活用したデジタルエリアマネジメントに関する提案			○	
AIカメラを用いたタクシー乗場の人流採取・活用に関する提案		○	○	
施設におけるエネルギー利用量の可視化に関する提案				○
提案数	3	4	6	2

※企業ノウハウ保護のため、提案内容は公表しません。

3. サウンディング型市場調査による結果総括と今後の対応について

(1) 結果総括

①3D都市モデルを活用した事業

行政需要や公益性を加味した災害等に関する提案が多かったが、人流データや位置情報を付加することで様々な分野のシミュレーション・可視化に応用できる可能性がある。

②デジタル技術を活用した交通利便性の向上に関する事業

交通手段とその他のサービスをシームレスに繋ぐことで、交通利便性の向上や連携するサービスとの相乗効果等が期待できる。

また、「情報」と「モビリティプラットフォーム」が連携することで、混雑や渋滞等を把握することができ、交通利便性の向上が期待できる。

③まちづくりにおける人流採取・分析・活用に関する事業

「カメラ」、「Wifi センサー」、「アプリ」等の様々なデバイスにより採取することができ、「精度」「範囲」「属性」等それぞれデバイス毎に得手不得手があり、目的に応じて採取手段を選択する必要がある。

また、採取後の人流データ活用用途については、現状分析を把握する他、リアルタイム性を生かした活用も期待できる。

(2) 今後の対応

提案については、既に実装されているサービスをベースにした事業、新規事業の拡大、事業開発段階等、様々なフェーズがあった。

引き続き提案事業者と対話を続け、板橋区をフィールドとした実証・社会実験や事業化に向けて検討を行っていく。

また、協業先の紹介を求める事業者も複数あったため、相乗効果が生まれそうなサービス・事業者同士のマッチング等についても検討・協議していく。